



第125号
平成20年7月25日
田迎校区公民館
館長 東 旭
編集委員
上田 昭蔵 吉住 久江
小林省三郎 西田 孝幸
☎378-5878
編集責任 吉野元生

ふるさと創世

(住み良い町にくらしの工夫)

実践項目

校区公民館

- 一、あいさつ運動
- 一、明るい地域づくり
- 一、子供達に夢と誇りを



明るく町へ まちづくり委員会総会開催

平成二十年五月十六日(金)午後六時より、田迎公民館において、田迎校区まちづくり委員会総会が開催された。

総会は、前田会長の挨拶のあと、来賓の高島市議より「田迎校区のまちづくりは住民の善意によってなされている。本年度もますます充実したまちづくりがなされる事を願う」との挨拶があった。

そのあと、議長に平野多久哉氏を選出して議案審議にはいった。

審議内容は、平成十九年度の決算報告、事業報告がなされたあと、平成二十年度の事業計画・予算案等が提案され、質疑応答のあと満場一致で採決された。

- 採決された平成二十年度の事業計画は次の通りである。
- ◎地球温暖化の防止策として日常生活を見直します。
 - ①広報活動において、地球温暖化防止に対する認識を深め、家庭ごみの減量や省エネ生活を呼びかける。
 - ②マイカーを自粛し、公共機関を利用する。
 - ③太陽光発電、太陽熱温水器の使用を奨励して自然エネルギーに努力する。
 - ◎環境衛生と美化運動を推進します。
 - ①EM活性液の有効利用で環境破壊の原因となっている生活用水の浄化に取り組む。
 - ②蚊・ハエなどの発生源となっている水路、下水溝などを対象に薬剤散布を行い、発生を抑制します。
 - ③プランターによる「花の輪運動」を継続し、花の町田迎の名にふさわしいまちづくりを推進する。
 - ◎地域と家庭と学校の連携を更に強化します。
 - ①小中学校の夏休み中に総合学習の一環として歴史探訪や工場見学を兼ねて、子どもたちとの会話とふれあいの場を作る。

平成二十年度 自治協議会総会開かる

五月二十三日(金)、午後六時から、田迎地域コミュニティセンターにおいて田迎校区自治協議会総会(会長西田耕造氏)が開催された。

総会は自治会長及び各種団体長や役員等約三十名が参加し、総合司会 東 旭氏の進行によって開かれた。

はじめ、西田会長の挨拶のあと議長に前田氏を選出して、議事は進められた。



②学校が行う総合学習に、まちづくり委員会は積極的に協力して、子ども達の健全育成を図ります。

以上の事を今年度の努力目標として現在実施中である。

五月三日には、九時より、プランターの花の植えかえ。六月九日には、EM菌の説明会と活性液の配布を実施している。

これから後も、まちづくり委員会は、住みよいまちづくりに努力されている。

新会長決まる 校区老人会総会開催

五月十七日(土)午前十一時、出仲間公民館において、田迎校区老人クラブ連合会総会が開かれた。

はじめに物故者に対しての黙祷があり、そのあと潮崎会長の挨拶があった。

そのあと、米寿・傘寿等を寿賀する記念品の贈呈があり、受賞者代表の西田統氏が謝辞をのべられた。



- 議題は平成十九年度の運営報告、決算報告及び監査報告がなされ、質疑応答のあと承認された。
- ひきつづき、平成二十年度の運営計画案、予算案等が一括上程されて質疑応答が行われ全て承認された。
- 自治協議会が計画している内容は、次の通りである。
- ①グラウンドゴルフ大会の実施
 - ②町内一斉清掃(六月一日に全町内で実施済み)
 - ③EM活性液の家庭配布(七月九日に一回目の配布実施済み)
 - ④町内一斉害虫駆除
 - ⑤二の井手用水路の清掃
 - ⑥各町内の納涼夏まつり
 - ⑦町民大運動会への協力
 - ⑧花の輪運動の実施(第一回は五月三日に行われ四十名前後の住民参加)
 - ⑨校区新年会 等々である。
- 田迎校区自治協議会は、校区の地域団体の連携・協調のもとに、地域活動を図り、豊かで住みよいまちづくりを進める事を目的に活動している。
- 自治協議会は、田迎校区の住民が安全で住みやすい、健全な町づくりをめざして活動している。

その後、江藤市議、高島市議による来賓挨拶があり、総会の議案審議に導入した。

議案審議は平成十九年度の事業報告・会計報告及監査報告が行われて、全て承認された。引きつづき、平成二十年度の事業計画案、予算案が提案されて、満場一致で承認された。

次に、役員改選が行われた。

新会長	堺 巧氏
新副会長	高本 啓七郎氏
理事	太田 啓一氏
"	山崎 斌夫氏
"	村田 政之氏
"	千葉 伸宏氏
"	西田 陸雄氏
事務局長	兼本 正勝氏
会計監査	高本 静雄氏
"	田口 幸利氏

以上の方々を満場一致で選出した。